

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

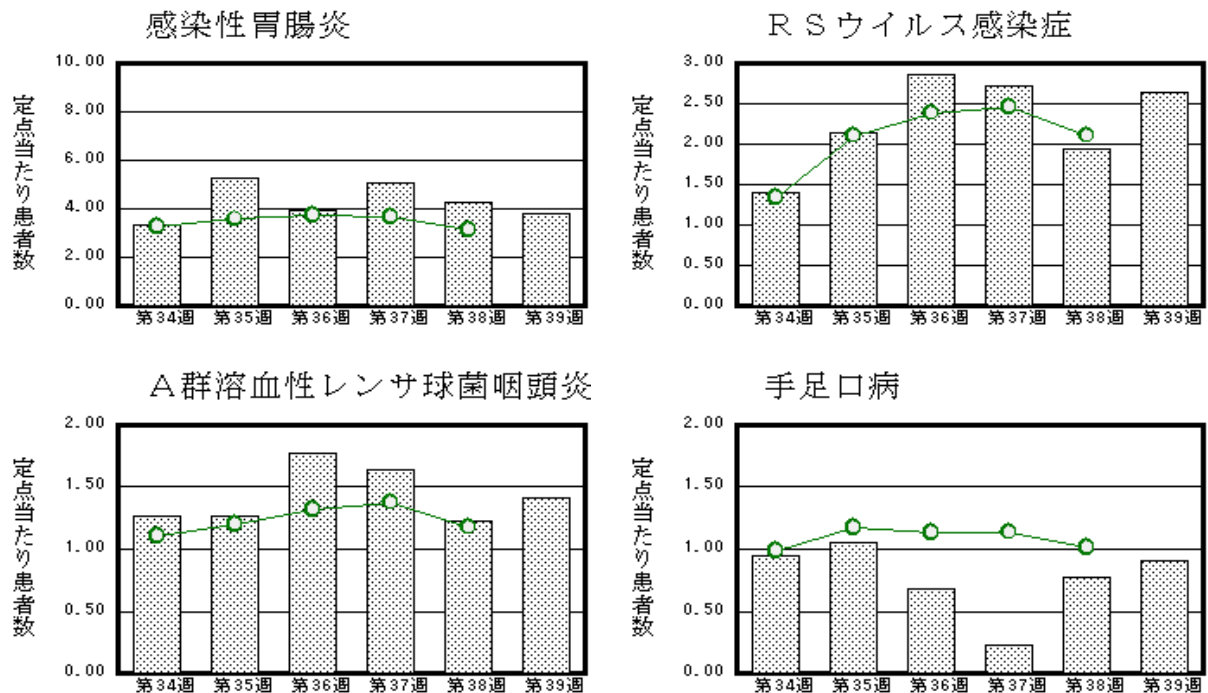
<週報> 第39週 (平成30年 9月24日～9月30日)

発行日：平成30年10月3日

発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansan@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎83名(3.77名) ②RSウイルス感染症58名(2.64名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎31名(1.41名) ④手足口病20名(0.91名) ④ヘルパンギーナ20名(0.91名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(83名) ②RSウイルス感染症(58名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(31名) ④手足口病(20名) ④ヘルパンギーナ(20名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は83名です。定点当たり報告数は減少しました(4.27名→3.77名)。地域別にみると、二州地区6.67名、福井地区5.14名、丹南地区地区3.20名、坂井地区3.00名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は58名です。定点当たり報告数は増加しました(1.95名→2.64名)。地域別にみると、二州地区3.67名、丹南地区3.60名、奥越地区3.50名、福井地区2.71名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は31名です。定点当たり報告数は増加しました(1.23名→1.41名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、福井地区1.43名、坂井地区1.33名、丹南地区0.80名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.77名→0.91名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、二州地区1.33名、坂井地区1.00名、若狭地区1.00名、福井地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2018年第37週号(9月10日～9月16日)要点

発生動向総覧	<第37週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2018年の報告数は、第23週に週当たりの報告数が100例を超え、第35週は264例が報告された
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ヨーロッパにおけるウエストナイル熱の流行状況(2018年シーズン) ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2018年9月19日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核1名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：レジオネラ症2名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1名、百日咳2名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]      平成30年 第39週      平成30年9月24日(月)～平成30年9月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(38週)
インフルエンザ <sup>*</sup> (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ <sup>*</sup> を除く)								1 0.03	668 0.14
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	19 2.71	3 1.00	7 3.50	18 3.60	11 3.67		58 2.64	43 1.95	6605 2.11
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33	2 1.00		1 0.33		6 0.27	11 0.50	864 0.28
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	10 1.43	4 1.33	11 5.50	4 0.80	1 0.33	1 0.50	31 1.41	27 1.23	3701 1.18
	感染性胃腸炎	36 5.14	9 3.00	2 1.00	16 3.20	20 6.67		83 3.77	94 4.27	9867 3.15
	水痘								5 0.23	678 0.22
	手足口病	2 0.29	3 1.00		9 1.80	4 1.33	2 1.00	20 0.91	17 0.77	3160 1.01
	伝染性紅斑	1 0.14			2 0.40	1 0.33		4 0.18		881 0.28
	突発性発しん	2 0.29		1 0.50	3 0.60	1 0.33		7 0.32	11 0.50	1326 0.42
	ヘルパンギー ナ	2 0.29	3 1.00	2 1.00	11 2.20	2 0.67		20 0.91	13 0.59	3263 1.04
	流行性耳下腺 炎	1 0.14						1 0.05	3 0.14	384 0.12
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜 炎								2 0.67	707 1.02
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									6 0.01
	無菌性髄膜炎									22 0.05
	マイコプラズマ肺 炎		*						1 0.17	116 0.24
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									6 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)									15 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
細字は定点当たり患者数

\*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。  
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第39週 平成30年9月24日(月)～平成30年9月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	14		1	2					1		～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	7	1		9		1		2	3		～11ヶ月									
1歳		1歳	24	1	1	20		5	1	5	4		1歳									
2歳		2歳	4		4	13		8			6		2歳									
3歳		3歳	5	2	3	4		4			2	1	3歳									
4歳		4歳	4	1	5	8			3		3		4歳									
5歳		5歳			2	13		1					5歳									
6歳		6歳		1	3	4					1		6歳									
7歳		7歳			4	4		1					7歳									
8歳		8歳			3	1							8歳									
9歳		9歳			1	1							9歳									
10～14歳		10～14歳			4	1							10～14歳									
15～19歳		15～19歳											15～19歳									
20～29歳		20歳以上				3							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	58	6	31	83		20	4	7	20	1	合 計									
前期計	1	前期計	43	11	27	94	5	17		11	13	3	前期計		2			1				1
当期間/前期		当期間/前期	1.35	0.55	1.15	0.88		1.18	***	0.64	1.54	0.33	当期間/前期	***		***	***		***		***	
増減数	-1	増減数	15	-5	4	-11	-5	3	4	-4	7	-2	増減数		-2			-1				-1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患